### [報告事例]

通勤にバスを利用するため、バス会社に状況を説明し、車いすで利用しやすいバス を配車してもらった

# [当事者]

肢体不自由(電動車いす利用)である A さん

### [報告内容]

電動車いす利用者である A さんが、バスを利用して通勤するため、事前にバス事業者に車いすで平日バスを利用したい旨を伝えた。別に車いすの方が乗車されることもあるため、車いすが 2 台乗車できるバスの配車についてお願いした。

### [対応結果]

ノンステップバスで車いすが2台乗車可能なバスを運行してもらっている。

乗務員さんには、乗車介助と降車介助を行ってもらっており、車内では、車いすの 固定とシートベルトを使用し、安全確保を行ってもらっている。

今まで一度もトラブルなく、使用できている。

#### [報告事例から考えてみましょう]

障害者差別解消法に関する基本方針においては、障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が過重でないときは、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、社会的障壁の除去の実施について、必要かつ合理的は配慮を行うことを求めています。

また、合理的配慮は具体的場面や状況に応じて異なるため、事業者においては、事務・事業への影響の程度等の要素を考慮した上で、具体的場面や状況に応じて柔軟に対応することが期待されています。対応の負担が重すぎる場合でも、その理由を説明し、代替措置の提案も含め、対話により理解を得るよう努めることが大切とされています。

障がいのある方の人数に関係なく、障がいのある方が、障がいのない方と同様にバス等公共交通機関を利用できることが重要です。

なお、バスの利用に事前予約が求められているわけではありません。

## [報告事例]

アート活動体験に通うことができるよう、会場の選定や対応を行ってくれた

# [当事者]

肢体不自由(重度重複障がい)である A さん

## [報告内容]

体験教室を行っている講師の方から誘われ、アート体験に通っているが、講師の方は A さんの障がいについて理解した上で、車いすの A さんが通いやすいよう、駐車場やスロープ、車いすで利用できるトイレがある施設を選んで、会場を設定し、ほぼマンツーマンで対応をしてくれている。

また、A さんに分かりやすいように、工程の説明とアドバイスをしてくれ、作品ができあがったら、頑張っていた点や良いところを肯定的に伝えてくれた。

## [対応結果]

安心して通うことができている。

また、こうしたアート活動や講師の丁寧な対応を通して、A さんの自己肯定感が上がった。A さんは、数日前から実施日をとても心待ちにしている。

## [報告事例から考えてみましょう]

合理的配慮は具体的場面や状況に応じて異なるため、事業者においては、事務・事業への影響の程度等の要素を考慮した上で、具体的場面や状況に応じて柔軟に対応することが期待されています。

また、あいサポート条例において、「障がい者の自立と社会参加の推進」を規定しており、障がい者の芸術文化活動の推進を図っているところです。

障がいのある人とない人が関わり合い、お互いの人格と個性を認め合いながら生き 生きと暮らしていける社会を目指しましょう。

## [報告事例]

信号機の移設計画時に、利用者として事前に状況確認を行ってもらった

### [当事者]

重度知的障がいがあり、自閉症である A さん

## [報告内容]

A さんが住んでいる町内に設置されている押しボタン式の信号機の移設計画があり、地域の住民に利用状況等の確認がなされていた。

A さんは、徒歩で作業所に通所しており、その押しボタン式の信号機を利用していた。

地域住民に利用状況を確認する中で、A さんがその信号機を利用しているということが分かり、担当者から経過の説明と今後の利用見通しについて確認が行われた。

### [対応結果]

A さんは、毎日のルーティーンや適切な支援が安定した日常には欠かせず、通所に利用する道を急に変更することはできない。他の道(信号機)を利用するためには、練習が必要であり、事前に確認をしてもらえてありがたかった。

A さん個人の状況だけでなく、地域住民の意見を聞き取った結果、最終的には今回の移設は見送りとなった。

# [報告事例から考えてみましょう]

障害者差別解消法に関する基本方針においては、法の考え方として、国民一人ひとりの、障害に関する正しい知識の取得や理解が深まり、障害者との建設的対話による相互理解が促進され、取組の裾野が一層広がることを期待するとされています。 鳥取県においては、様々な障がいの特性を理解して温かく接するとともに、障がいのある人が困っているときにちょっとした手助けを行う「あいサポート運動」を実施しています。

誰もが生き生きと暮らしていくことができる地域社会を目指しましょう。